



行動します！
伝えます！
お応えします！

大西けんじの

おーにゅーす O-News (市政報告)

令和7年9月三田市議会定例会(第382回)

令和7年9月三田市議会定例会(第382回)が、9月1日から9月22日までの会期22日間で開催されました。

今議会の一般質問において、

1. 有害鳥獣への対応について
2. リチウムイオン電池の廃棄について
3. 放課後児童クラブの現状と課題についての3項目について質問をいたしました。



1. 有害鳥獣への対応について

大西の質問

- (1)農作物被害及び有害鳥獣の駆除の現状について
- (2)ハンター不足の課題を踏まえた人材育成について
- (3)解体処理施設の設置について
- (4)ジビエ活用した新たな特産品の開発とその可能性について

三田市は様々な施策において、有害鳥獣への対策を実施しているが、大きな成果は出ていない認識である。県のハンター育成事業や体験会を通して人材の育成や関係人口の増加、またジビエカーの導入や、民間事業者との公民連携による解体処理施設の設置を推進して欲しい。

それらの活動を通し、ジビエを活用した飲食提供や、皮製品の加工など、三田市における新たな産業の創出に寄与できると考えるが、市の見解を伺う。



当局の答弁

農作物被害は例年1000万円程度で推移している状況。三田市における解体処理施設の導入やジビエ活用は、まだまだ課題が多いと考えるが、新たな先進事例もあることから研究を進めていく。まずはハンター育成のための講座や体験会などの開催、周知広報に努める。

2. リチウムイオン電池の廃棄について

大西の質問

- (1)三田市の対応状況について
- (2)ヒヤリハット事例の有無について
- (3)法規制後の対応と市民への周知方法について

昨今、全国の自治体でリチウムイオン電池が原因の火災が多発生しており、ゴミ処理場の火災では被害額が数十億円にもなる事例が発生している。リチウムイオン電池は扱いを間違えると発火の原因となるが、私たちの生活において様々な製品に使われており、年々流通量は増加している。流通量の増加を考えると、今後ますますリチウムイオン電池が原因の火災は増加することに危機感があり、廃棄場所の増加や廃棄方法の周知が必要と考えるが、市の見解を伺う。



当局の答弁

現在、三田市においては民間事業者によるリチウムイオン電池の回収場所が3箇所ある。ゴミ収集におけるヒヤリハット事例は、クリーンセンターでの中間処理過程で数件発生しており、リチウムイオン電池廃棄のリスクは認識している。今後、市役所本庁舎に回収拠点の整備を進め、廃棄方法についてもわかりやすい案内をしていく。

3. 放課後児童クラブの現状と課題について

大西の質問

- (1)現在の利用状況について
- (2)長期休暇期間中の昼食提供について
- (3)今後の運営改善を含めた対応について

8月に報告があった、三田市未来への財政ロードマップ(案)において、放課後児童クラブの削減が項目としてあげられており、驚きを持って受け止めている。人口減少、少子高齢化が進む三田市において、子育て世代が住んで良かったと思い、また三田市を選んでいただくためにも、支援の拡充は必要と考えている。三田市においては、放課後児童クラブの送迎など様々な支援を実施しているが、長期休暇期間中の昼食提供や、受け入れ時間の拡充や、受け入れ条件の緩和など、運営面の改善が可能な点は多くあると考えており、市の見解を伺う。

当局の答弁

令和7年9月現在で、1087名の児童に利用していただいております。11名の待機児童が発生している。市としても仕事と子育てを両立できる環境を整えることは責務と考えており、送迎車の活用など、待機児童の解消に向けて全力で取り組んでいく。長期休暇期間中の昼食提供については、その必要性は重く受け止めているが、喫食後の容器回収や洗浄等を担う人員体制の構築など、課題は多い。引き続き試行実施に向けて検討を進める。



一般質問や本会議の様子はYouTubeで配信されております

大西の今議会での質問の様子は「三田市議会 令和7年9月定例会第3日
(9月17日)の約3:59:15頃から視聴いただけます。



9月定例会で提出された全報告1件+16議案に対する賛否

議案番号	結果	議員の賛否	大西の賛否	議案番号	結果	議員の賛否	大西の賛否
報告 第4号	可決	全会一致	賛成	議案 第75号	可決	全会一致	賛成
議案 第67号	可決	賛成：18 反対：3	賛成	議案 第76号	可決	全会一致	賛成
議案 第68号	可決	賛成：17 反対：4	賛成	議案 第77号	可決	全会一致	賛成
議案 第69号	可決	全会一致	賛成	議案 第78号	可決	全会一致	賛成
議案 第70号	可決	賛成：18 反対：3	賛成	議案 第79号	可決	全会一致	賛成
議案 第71号	可決	賛成：18 反対：3	賛成	議案 第80号	可決	全会一致	賛成
議案 第72号	可決	全会一致	賛成	議案 第81号	可決	全会一致	賛成
議案 第73号	可決	全会一致	賛成	議案 第82号	否決	賛成：10 反対：11	賛成
議案 第74号	可決	全会一致	賛成				

議案の詳細内容は
以下を参照ください



↑クリック↑

令和6年度予算決算

令和6年度の予算決算について報告がありました。令和6年度の当初予算では約9億円の財政調整基金(三田市の貯金)の取り崩しを予定しておりましたが、決算においては、財政調整基金の取り崩しは行わず、一般会計、特別会計あわせて、9億4681万円の収支黒字となりました。財政の健全化という面では良かった反面、市民の皆さまのための事業がその金額分実施できていないこととなります。今後の予算編成において、精度の向上は課題と考えております。



三田市未来への財政ロードマップ(案)では、今後10年間で93億円の収支不足に対し、市民の皆さまへの負担増やサービスの低下につながる様々な項目も対応案としてあげられています。単年度の予算決算においても、これだけ大きな金額の差が発生しており、要因となる今後10年間の収支不足93億円の金額の精度に疑問が残ります。

その点も踏まえて、三田市未来への財政ロードマップ(案)に対し、何が必要なのかしっかりと議論を進めてまいります。

フラワータウン再生拠点施設整備事業

今議会で、イオン新商業施設(フローラ88跡地)へのフラワータウン市民センター、多世代交流館の一部機能の移転案が提案されました。1階・2階にイオンの商業施設、3階部分にフラワータウン市民センター、多世代交流館の一部機能を移転する計画でしたが、予算決算常任委員会、議会ともに賛成10票、反対11票で否決となりました。私はフラワータウンの活性化には、センター地区に飲食店を含めた複合商業施設が必要であると考え、この事業をきっかけに、センター地区の課題(大型駐輪場跡地の整理やサンフラワーの活性化など)解決に向けて推進し、フラワータウン再生に向けた動きがより活発になることを期待し、賛成いたしました。本計画は再度議会で提案される予定ですので、反対の方も、賛成の方もお互いの意見を尊重しながら、議論を進めてまいります。

7月~9月間の市民からの相談件数：8件 里道の除草対応について、資源ごみの違法回収対応についてなど

大西けんじ 後援会事務所 〒669-1513 三田市三輪二丁目3番33号 ☎ 079-563-1860 FAX 079-563-5093
 藍・つじが丘事務所 〒669-1341 三田市西相野560-4 ☎ 079-559-7003(FAX兼用)
 本人連絡先 ☎ 090-9092-4621 ✉ hwfvc27720@yahoo.co.jp

大西けんじはよくある政治家のイメージではなく、皆さまの身近な存在、三田市で暮らす皆さま・三田市で働く皆さまの代表として頑張っております。「誰もが安心して暮らし、笑顔になれるまち三田！」の実現のためにも、皆さまのご意見や声をお聞かせください。各種SNSで大西けんじの日々の活動や思いを発信しています。是非フォローよろしく願いいたします。

YouTube



↑クリック↑

Facebook



↑クリック↑

Instagram



↑クリック↑

X



↑クリック↑